



Cisco IOS IP スイッチングの機能ロードマップ

この機能ロードマップは、『Cisco IOS IP スイッチング コンフィギュレーションガイド』に記載されている Cisco IOS の機能を一覧化し、各機能について説明した該当ドキュメントを示したものです。ロードマップは、ご使用のリリース群を選択し、該当リリースでの機能を確認できるよう構成されています。検索する機能名の「参照先」カラムにある URL をクリックすると、その機能が記載されたマニュアルにアクセスできます。

機能およびリリースでのサポート

表 1 に、次の Cisco IOS ソフトウェア リリース群をサポートする Cisco IOS IP スイッチング機能を示します。

- 「[Cisco IOS Release 12.2S](#)」
- 「[Cisco IOS Release 12.2SB](#)」
- 「[Cisco IOS Release 12.2SR](#)」
- 「[Cisco IOS Release 12.2SX](#)」
- 「[Cisco IOS Release 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T](#)」

プラットフォーム サポートとソフトウェア イメージ サポートに関する情報を入手するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、Cisco IOS および Catalyst OS ソフトウェア イメージがサポートする特定のソフトウェア リリース、機能セット、またはプラットフォームを確認できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスしてください。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注)

表 1 には、一連の Cisco IOS ソフトウェア リリースのうち、特定の機能が初めて導入された Cisco IOS ソフトウェア リリースだけが記載されています。特に明記していないかぎり、その Cisco IOS ソフトウェア リリース トレインの以降のリリースでもその機能はサポートされます。

表 1 に、各ソフトウェア群の最新のリリースを最初に、また、リリース内の機能をアルファベット順で示します。

表 1 サポートされる Cisco IOS IP スイッチングの機能

リリース	機能名	機能の説明	参照先
Cisco IOS Release 12.2S			
12.2(25)S	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS Release 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できます。</p>	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
Cisco IOS Release 12.2SB			
12.2(31)SB2	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート	<p>シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。</p>	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』

表 1 サポートされる Cisco IOS IP スイッチングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(28)SB	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS Release 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになります。</p>	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』
Cisco IOS Release 12.2SR			
12.2(33)SRC	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート	<p>シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。</p>	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』
12.2(33)SRA	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS Release 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーションおよび MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになります。</p>	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』

表 1 サポートされる Cisco IOS IP スイッチングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
Cisco IOS Release 12.2SX			
12.2(33)SXH	シスコ エクスプレス フォワーディング : コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS Release 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーション および MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになります。</p>	『 Cisco Express Forwarding: Command Changes 』

表 1 サポートされる Cisco IOS IP スイッチングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
Cisco IOS Release 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T			
12.4(20)T	シスコ エクスプレス フォワーディングの拡張：IP ファースト スイッチングの削除と CLI の変更	<p>このドキュメントでは、インターネットの進化への適応、および新しいプラットフォームと機能のサポートを目的として実装された、シスコ エクスプレス フォワーディング インフラストラクチャのスケラビリティの拡張に基づく変更について説明します。変更点は、IP ファースト スイッチングの削除と Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) の変更です。</p> <p>このドキュメントでは、削除、置換、新規追加、および変更されたシスコ エクスプレス フォワーディング CLI コマンドのリストを示します。また、新しい CLI 形式にスムーズに移行できるよう、新しいコマンド、変更されたコマンド、および変更されなかった関連コマンドがリストされ、説明されています。</p> <p>シスコ エクスプレス フォワーディングの拡張により、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになり、また一連の Cisco IOS リリースとの整合性が保証されます。シスコ エクスプレス フォワーディング インフラストラクチャの変更は、Cisco IOS 12.2(25)S ベースのリリースで導入および実装され、また Cisco IOS リリース 12.4(20)T の T リリース用に追加されています。</p>	『Cisco Express Forwarding Enhancements: Removal of IP Fast Switching and Introduction of CLI Changes』
	シスコ エクスプレス フォワーディング：コマンドの変更	<p>この機能では、シスコ エクスプレス フォワーディングのサポートに必要なコマンドの変更について、詳しく説明します。</p> <p>Cisco IOS Release 12.2(25)S、12.2(28)SB、12.2(33)SRA および 12.2(33)SXH では、新しい機能とハードウェアをサポートするよう、シスコ エクスプレス フォワーディングがアップデートされています。これらのアップデートにより、シスコ エクスプレス フォワーディングは、Multiprotocol Label Switching (MPLS; マルチプロトコル ラベル スイッチング) High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) アプリケーション および MPLS Forwarding Infrastructure (MFI; MPLS フォワーディング インフラストラクチャ) で動作できるようになります。</p>	『Cisco Express Forwarding: Command Changes』

表 1 サポートされる Cisco IOS IP スイッチングの機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.4(20)T (続き)	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート	シスコ エクスプレス フォワーディング : SNMP CEF-MIB サポート機能によって、CISCO-CEF-MIB が導入されます。これにより、管理アプリケーションは、Simple Network Management Protocol (SNMP; 簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディング運用データの設定と監視を行うことができます。また、シスコ エクスプレス フォワーディングによって特定の設定イベントが検出されたときに通知を行うことができます。このモジュールでは、CISCO-CEF-MIB を使用して、シスコ エクスプレス フォワーディングの動作に関連するオブジェクトを管理および監視する方法を説明します。	『Cisco Express Forwarding—SNMP CEF-MIB Support』
12.2(8)T	CEF でスイッチングされるマルチポイント GRE トンネル	この機能を使用すると、マルチポイント Generic Routing Encapsulation (GRE) トンネルとの間で、IP トラフィックの CEF スイッチングが可能になります。この機能の導入前は、マルチポイント GRE トンネルに使用できるのはプロセス交換だけでした。	『Cisco Express Forwarding Overview』
12.2(8)T	ノンストップ フォワーディング拡張 FIB リフレッシュ	この機能を使用すると、フォワーディング テーブルをオンデマンドでクリアし、新しいフォワーディング テーブルの構築中も、テーブル内の古いエントリを使用してフォワーディングを継続できます。	『Configuring Epochs to Clear and Rebuild Cisco Express Forwarding and Adjacency Tables』

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at www.cisco.com/go/trademarks. Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2005–2008 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2005–2011, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

